



発行 令和7年1月7日
 発行者 一般社団法人神奈川県馬主協会
 会長 高橋 照比古
 〒210-0011
 神奈川県川崎市川崎区富士見 1-5-1
 TEL: 044-246-5050



新年のご挨拶

一般社団法人神奈川県馬主協会
 会長 高橋 照比古

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、川崎競馬発展のために一方ならぬご協力を賜り、協会役員一同を代表しまして衷心より感謝申し上げます。

川崎競馬の令和6年1月から10月までの売り上げ成績は883億円余りで、対前年比0.8%増と好調な成績を堅持しています。地方競馬の重要な目的である地方財政への寄与が円滑に行われ、競馬関係者への諸手当も潤沢に施される状況が継続されることを願ってやみません。

地方競馬全国協会は重要な施策として、競馬の公正確保の強化により不祥事案の根絶を図ることでお客様の信頼を確保し安心して競馬を楽しめる環境を構築するとしています。そのため、不正協定等防止を目的とし、調整ルームや業務エリア等での通信機器不正持ち込みや使用をしたときには厳罰を科していくという考え方を表明しています。しかし、残念ながら昨年は頻繁に通信機器の持ち込みによる騎手の処分の事案が生じました。確かにスマートフォンは現代社会において

非常に身近な携帯品となっていますが、競馬監督課をはじめ、地方競馬全国協会、主催者並びに関係者間での真摯な話し合いを重ね、ファンの方々が安心して競馬というレジャーを楽しめることを目標に厳正に対応していただきたいと願っています。

近年ますます1歳馬のセリが活況を呈しております。当協会も競馬組合から多額の購入奨励金を予算化していただき、会員の皆様にお活用いただいております。今年デビューされる皆様の愛馬が健やかに成長し、ご活躍され、川崎競馬を背負うようなスター馬が生まれることを祈っています。

令和4年に競馬組合に対し、きゅう舎地区の安全確保や適正な調教環境整備のため移転を含めた検討を要望しました。この件につきましては、早急に川崎競馬の発展が実現できる移転地が決定される様、我々も先頭に立って今後も活動してまいります。

私たち役員は、会員の皆様の負託に応えるべく、各種の事業や社会福祉の増進のための地域貢献活動の充実に向け、一丸となって精励する所存でございます。

末文ながら、会員の皆様の新年のご健勝と愛馬のご活躍を祈念して、私の年頭のご挨拶とします。

本年も当協会の運営並びに事業に対し、特段のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

神奈川県川崎競馬組合
 管理者 平田 良徳

新年明けましておめでとうございます。

神奈川県馬主協会会員の皆様におかれましては、川崎競馬の開催にあたりまして、日頃より多大なるご理解、ご協力を賜り心から御礼申し上げます。

昨年は、ダートグレード競走の体系整備に伴い、川崎記念(Jpn I)を2月から4月にエンプレス杯(Jpn II)を3月から5月に移設し、それぞれナイター開催として実施しました。その結果、川崎記念、エンプレス杯のそれぞれの実施日において、1日あたりの売得金は過去最高を記録しました。

今年度の川崎競馬の12月までの開催実績は、インターネット投票が依然として好調であることの追い風を受け、多くの重賞競走実施日(スパーキングレディ

カップ、戸塚記念、鎌倉記念、全日本2歳優駿)において1日あたりの売得金が過去最高を記録したことや、前年度比107.9%と昨年度を上回る多くの競馬ファンにご来場いただいたことなどから、過去最高の売上を記録した令和4年度を超える好調な売上を維持しております。

このような売上を維持し、安心・安全に競馬開催を継続させることができましたのも、貴協会をはじめとする競馬関係者の皆様や競馬ファンなど多くの方々のご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

さて、今年も1月1日から開催する恒例の正月開催を皮切りに、ご来場いただく多くの皆様が競馬観戦を楽しんでいただけるよう川崎競馬を盛り上げてまいります。

結びに今年1年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度の新馬奨励金交付事業についてのお知らせ

『市場取引馬奨励金』

応募の受付は、抽選に参加を希望される**会員ご本人（共有の場合は代表者）からの応募のみ**とします。

令和7年5月（予定）に送付します市場取引奨励金応募要項の中に、「応募用紙」を同封いたしますので、住所・氏名をご記入の上、指定する期日までに送付してください。（詳細につきましては、応募要項に記載いたします。）抽選は6月を予定しております。

また、令和6年度より平等性を保つため**当選され購入した方は、翌年度は応募できないこと**になっております。ご理解とご協力をお願いします。

*** 奨励金の条件、詳しい内容につきましては新年度に別紙にて郵送する予定です。**

『2歳新馬奨励金』（変更はありません）

例年通り、事前申請でのみ受け付けます。

令和7年度一般2歳新馬奨励金事前登録の締め切り日 **令和7年2月28日（金）17時**

※ 必要書類（血統登録証明書、売買契約書（仔分の場合は不要）ともに写）を預託予定調教師経由または直接事務局に提出してください。

※ 共有馬の場合は、共有予定者名（共有者全員会員のみ申請可）もお申し出ください。

※ 事前登録後、馬体検査の前に馬主変更をした一般2歳馬については、支給対象外となります。（事前登録制度は、馬ではなく馬主に権利を与えるものであるため）

応募は1会員2頭まで（市場取引奨励金当選し、購買された方は1頭）です。
共有馬は、共有者全員が1頭分の権利を行使したことになります。

令和6年度 賞金奨励金等について

- 出走奨励金（川崎在きゅう馬）：12万円
- 会員所有の着外馬への手当：主催者から5万円＋当協会から3万円（協）＝8万円
- 川崎競馬場所属騎手騎乗での出走奨励金：2万円 * 3Kg以上の減量騎手の場合はさらに5千円加算
- A・B級競走入着付加奨励金：1～5着馬の川崎在きゅう馬の馬主に80万円～8万円付加支給（重賞、準重賞は除く）
- C1級競走付加奨励：1～5着馬の川崎在きゅう馬の馬主に40万円～4万円付加支給
- C2級競走付加奨励：1～5着馬の馬主に20万円～2万円付加支給
- C3級競走付加奨励：1～5着馬の馬主に9万円～18千円付加支給
- 2歳競走付加奨励：1～5着馬の馬主に40万円～4万円付加支給（新馬戦は除く）
- 3歳競走付加奨励：1～5着馬の馬主に40万円～4万円付加支給（新馬戦は除く）
- 3歳以上馬で、2,000m以上の競走に出走した馬の馬主への奨励金：3万円
- 2歳馬で、1,600m以上の競走に出走した馬の馬主への奨励金：3万円
- ダートグレード競走に出走した川崎在きゅう馬の馬主：50万円
- ダートグレード競走に優先出走馬（トライアル優勝馬）として選出馬の馬主：100万円～200万円 ※指定馬等は半額となる。
- 夏季・正月出走特別手当（新規）：**第5回、第6回、第11回開催に出走した川崎在きゅう馬に対して5千円を支給**
- 新馬奨励金（協）：一律100万円（150頭）
※前年度に事前申し込みをし、**3歳3月中までに共済加入することが条件**
- 市場取引馬奨励金（拡充・改定）（協）：
50名の会員に購買価格（消費税抜き）に応じて助成（購買価格の40%）
* 3歳3月中までに能力試験合格かつ馬体検査合格後さらに100万円支給（協）
- 新馬戦・メインレース優勝馬の馬主（協）：褒賞品を贈呈
- C1～C3級、未格付けの特別競走優勝馬の馬主（協）：会長賞（2万円の商品券）を贈呈
- 共済制度の特典（協）：休養から帰きゅうした馬並びに長期在きゅうした馬に付加金支給

* 当協会の会員限定の特典は、（協）と記してあります。

* 奨励馬・共済制度には、遵守事項がありますので、事務局にお問い合わせください。

フォーヴィスム号
兵庫ゴールドトロフィー
Jpn III 優勝!!



撮影：若松亮太

第24回兵庫ゴールドトロフィー（Jpn III）で内田きゅう舎所属フォーヴィスム号（馬主（有）キャロットファーム様）が吉原寛人騎手を背に接戦を制し、優勝しました。兵庫ゴールドトロフィー地方所属馬初勝利の快挙を達成！！

関係者の皆さまおめでとうございます。

重賞・準重賞勝利馬

関係者の皆さまおめでとうございます！（*敬称略）

出走日	レース	馬名	馬主	調教師
2024.8.7	第21回 スパーキングサマーカップ S II	フォーヴィスム	(有) キャロットファーム	内田 勝義
2024.8.18 (盛岡)	第14回 OROターフスプリント M II	マッドシェリー	大越 徹朗	山田 質
2024.9.5	第2回 若武者賞 S III	ベアバッキューン	熊木 浩	鈴木 義久
2024.10.9	第23回 鎌倉記念 S II	ベアバッキューン	熊木 浩	鈴木 義久
2024.12.25 (園田)	第24回 兵庫ゴールドトロフィー JpnIII	フォーヴィスム	(有) キャロットファーム	内田 勝義
2024.7.4	スパーキングサマーチャレンジ (準重賞)	フォーヴィスム	(有) キャロットファーム	内田 勝義
2024.8.8	初陣賞 (準重賞)	ベアバッキューン	熊木 浩	鈴木 義久

information

令和7年度から馬主代行証の申請を開始します

かねてよりご要望のありました「馬主代行証」の発行について、競馬組合と協議いたしました。令和7年度より下記の流れで申請を受け付ける予定です。

1. 馬主協会に馬主本人が代行者登録の申請
↓
2. 馬主協会から競馬組合に登録依頼
↓
3. 代行者は来場時に組合受付にて身分証明書（顔写真付き）を提示して「馬主代行証」を発行

* 代行証は都度発行となり、登録した代行者以外には発行できません。

* 代行証をお持ちの方は馬主と同様の権限が付与されます。

（申請の際は、なりすましを防ぐため、馬主証のコピーと代行者の身分証明書（顔写真付き）のコピーをお預かりします。）

申請の要項は令和7年3月中に協会のWEBサイトのお知らせに掲載いたします。

ご質問等がありましたら、メール・お電話でお問い合わせください。



2024年 2オリーディングサイアー

2024年のダート界総決算レースと考えられる古馬戦線のチャンピオンズカップ（12月1日、中京競馬場、ダート1800m）と2才戦線の全日本2歳優駿（12月11日、川崎競馬場、1600m）が終了し、チャンピオンズカップではレモンポップが2年連続の勝利を収め、全日本2歳優駿ではミリアッドラヴがデビューから無敗の3連勝で栄冠を手に入れました。毎年この総決算の時期になりますと、2才戦線で活躍した馬たちの父（種牡馬）にはどんな傾向があったのか、また来年の新種牡馬にはどんな活躍馬が加わるのか、また各スタリオンに繁養されている種牡馬の種付料はどう変わっていくのか、などの話題に事欠きません。そこでこうした話題を追ってみたいと思います。

まず、2才のリーディングサイアー争いですが、地方部門では2年連続のリーディングを狙っていたモーニンとホッコータルマエが最後の最後で交わって2年ぶりのリーディングに輝きました。仕上がり早く、新馬戦から活躍する傾向が強いモーニンに対して、経験を積むごとに強さを発揮し、距離の融通性が高いホッコータルマエ、タイプの違う両馬の上位争いは今後しばらく続いていきそうです。また、中央のダート戦線を加えた2才総合ダート部門でもホッコータルマエがトップで二冠を獲得、こちらの部門では、ルヴァンスレーヴ、ナダルのファーストシーズンの種牡馬2頭が僅差でトップに迫る活躍を見せています。特にナダルは中央で出走した56頭の内、半数近くの26頭が勝ち上がり、また芝も含めた2才ファーストシーズンサイアー争いでもトップのサートゥルナーリアと熾烈な争いを繰り広げるなど、芝・ダートを問わず活躍馬を送り出す驚異的なデビュー年となり、生産界に新しい風を吹かせています。

地方に話を戻しますと、ホッコータルマエ、モーニン以外では、第3位がゴールドドリーム、第4位がニューイヤーズデイとなっています。ゴールドドリームはルヴァンスレーヴやナダルと同様、初年度からの活躍であり、エスポワールシチーに続くゴールドアリュールの後継種牡馬として今後もリーディング争いの常連として名を連ねる可能

地方		総合ダート（JRA+地方）	
1	ホッコータルマエ	1	ホッコータルマエ
2	モーニン	2	ルヴァンスレーヴ
3	ゴールドドリーム	3	ナダル
4	ニューイヤーズデイ	4	ゴールドドリーム
5	ダノンレジェンド	5	モーニン

性が高いと期待されています。

さて、こうした活躍馬の傾向を見た上で、今後、どのような種牡馬が成果を収める可能性が高いのか、またそうした意中の馬を射止めるにはどの程度の予算想定をしておく必要があるのかなどを占っていききたいと思います。

ここにきて、各スタリオンから2025年度の種付料の発表が出揃いました。新年度の種付料は、その年の競りで購入する際の予算を考えていただく上でも重要な情報となります。

種牡馬名	種付開始年	2025年種付料(万円)	2024年種付料(万円)	前年比
ナダル	2021	1,000	300	△700
レモンポップ	新種牡馬	500	—	—
パイロ	2010	400	400	±0
モズアスコット	2021	350	350	±0
ホッコータルマエ	2017	300	300	±0
マジェスティックウォリアー	2009	300	180	△120
ダノンレジェンド	2017	250	100	△150
モーニン	2020	250	150	△100
ゴールドドリーム	2021	250	180	△70
テーオーケインズ	2024	250	250	±0
ルヴァンスレーヴ	2021	250	300	▼50
クリソベリル	2022	250	300	▼50
エスポワールシチー	2014	200	200	±0
ニューイヤーズデイ	2020	200	200	±0
カフェファラオ	2024	180	150	△30
チュウワウィザード	2023	150	150	±0

*原則として受胎条件。レモンポップとパイロは生後条件。

最初に注目されるべきことは、2年連続でチャンピオンズカップを勝ってダーレースタリオンにスタッドインしたレモンポップの種付料です。ダーレーは生後条件ではあるものの、スタート年の種付料が500万円に設定されました。芝系種牡馬の初年度種付料が500万以上で設定されることはあるのですが、ダート系種牡馬で500万というのは破格の条件ではないかと思います。



撮影：真鍋元

注目のレモンポップ

チャンピオンズカップ 歴代勝利馬	
2024	レモンポップ
2023	レモンポップ
2022	ジュンライトボルト
2021	テーオーケインズ
2020	チュウワウィザード
2019	クリソベリル
2018	ルヴァンスレーヴ
2017	ゴールドドリーム

この水準は、種牡馬として成功事例の多いチャンピオンズカップ勝ち馬であること、そしてゴールドドリームも、クリソベリルも、チュウワウィザードも成し遂げられなかった2年連続の勝利、加えて雄大な馬格、抜群の先行力、そして何よりもサンデーサイレンスもキングカメハメハも入っていない配合上の融通性があると思います。種付料発表前後から早くも多くの問い合わせがあるようで、来年の種付けシーズンにおけるレモンポップの争奪戦は容易に想像できそうです。

次にナダルですが、本年の300万円から一気に1000万円に引き上げられました。今年デビューした産駒たちの初年度競争実績を見れば妥当な水準とも言えるでしょうが、一気に高嶺の花になってしまいました。昨年のスワーヴリチャードに続き、産駒デビュー年に想定を超える競争成果が示されたことで、確率の高い種牡馬としての評価を一気に勝ち得たこととなります。3倍以上に跳ね上がった種付料発表直後に即日満口、その後も産駒の活躍が際立っていることを踏まえ、こちらも争奪戦が展開されそうです。両部門のリーディングトップで、既に競りでも高額取引の常連

になっているホッコータルマエこそ300万円に据え置かれましたが、競りで評価の高いマジスティックウォリアーが（年齢的な背景もありそうですが）タルマエと並ぶ300万円に上昇、その次の存在として、モーニン、ゴールドドリーム、ダノンレジェンドの人気種牡馬3頭が同じ250万にそれぞれ引き上げられました。ここにシニスターミニスターの後継種牡馬として期待されている2年目のテーオーケインズと、クリソベリル、ルヴァンスレーヴを加えた歴代のチャンピオンズカップ勝利馬が250万円で並んだため、この価格帯の種牡馬たちの競争が激しくなりそうです。この水準、種付料250万が人気種牡馬の相場となりますと、これらの産駒が誕生する2026年、そしてその産駒が競りに上場される2027年には、1000万以上で売りたい馬たちがより増えそうで、実績のある種牡馬で馬格も十分な産駒たちと、そこまで人気のない種牡馬の産駒たちとの間にはさらなる二極化傾向が見られることになるかもしれません。

(2024年12月寄稿)



神奈川県馬主協会
理事 広報委員長 杉浦和也

金子正彦の Jockey Life

ジョッキーライフ

■ Jockey Life ～古岡勇樹騎手～

金子正彦元騎手が聞く川崎ジョッキーズの素顔。

Jockey Life インタビューの第16回にご登場いただくのは古岡勇樹（ふるおか・ゆうき）騎手。

デビューから5年目になる九州生まれの熱い男。落ち着いた騎乗に定評があり、減量特典を返上した後も勝ち星を減らすことなく活躍しています。

【金子】出身は九州だったね。兄弟は？

【古岡】北九州市の生まれです。兄弟は妹が1人います。

【金子】なんで騎手になろうと思ったの？

【古岡】家の近くに小倉競馬場があって、お父さんが競馬好きだったので家族で一緒に見に行っていました。

【金子】それで騎手になりたいと思ったんだね。何歳くらいの時？

【古岡】騎手になりたいと思ったのが小4ですね。中学1年生の時に小倉競馬場の乗馬センターにあるスポーツ乗馬少年団に入って高校2年生まで乗馬をやって団長にもなりました。

【金子】ファンとして見ていた頃に印象深いレースはある？

【古岡】騎手が乗っている姿にどんどん魅せられていったんですが、ブエナビスタが降着になってローズキングダムが優勝したジャパンカップが忘れられません。

【金子】小倉のスポーツ乗馬少年団から騎手になった人もいたでしょ？

【古岡】JRAだと浜中騎手、野中騎手、鮫島騎手。浦和の見越さんも先輩でした。

野中さんや鮫島さんとはたまに連絡を取っています。

見越さん地方で乗ってるのも知らなかったんですが、そっちの道もあるんだなって知って。

【金子】JRAの試験は受けなかったのかな。

【古岡】中学を卒業したときに受けて一次で落ちてしまって、そのあとは高校に進学しながら2回受けましたが二次まで行ったんですけどダメでした。

【金子】それで地方競馬の試験を受けたんだね。

同期は？

【古岡】99期生は南関東で現役だと、同じ川崎の池谷匠翔、大井の田中洗多、船橋の篠谷葵。他地区では魚住謙心、深澤杏花、細川智史がいます。

【金子】乗馬経験が長いから地方競馬教養センターでの成績も良かったんじゃない？

【古岡】最初の基本馬術の頃はやってきたことだったので良かったですけど、技能審査で1位だったのに僕が経路をミスっちゃって、結局3位に。僕についてきた（篠谷）葵を道連れにしてしまって点数引かれてました。競走になる頃は経験のない人もうまくなりますから。

【金子】2020年4月に騎手デビューしたんだね。

川崎の岩本洋厩舎に所属したのはどういう経緯で？

【古岡】一般公募で入りました。センターの行事でヤングジョッキーズシリーズを見に行ったんですが、優勝した櫻井光輔騎手がカッコよくて憧れました。それで川崎を希望すると、岩本先生が手を挙げてくれました。

【金子】デビューするとすぐに成績を挙げてどんどん目立ったよね。

なにかきっかけになることがあったの？

【古岡】2年目に船橋の2200mで勝ったレースがあって、それが5月ぐらいだったんですけど、その時に手応えも良くて、結構落ち着いて乗ることができたんです。

この手応えの時はもう少しじっとしていた方がいい等と考えるようになってからかもしれません。



【金子】騎乗依頼も増やしていったね。レースを見ていると追い込みのイメージが強くてさ。新人の割には落ち着いて乗っていてゴール前になっていきなり突っ込んでくるようなレースが多いような気がする。

3キロ減、2キロ減、1キロ減と減量特典がなくなって成績が落ちてないのがすごい。普通は減量がなくなるとつれ、勝ち鞍も減っていきよ。馬の動きも減量のあるなしで違ってくる。

【古岡】ちょっと動かなくなってきた感じはありますね。最初のスタートしからの進み方とか。

【金子】なにか対策みたいなものは考えるの？

【古岡】2キロ減ぐらいの時は、コーナーで我慢して、直線で4馬幅外回っても伸びて来ましたが、今だと外4（4頭幅分を外を回る）だと厳しい。結構人気薄でも2キロ減の時は3着2着って来てたんで、勢いあればいけるかみたいな感じでしたが減量がなくなってからはそうはいきません。今は内を意識して乗ってます。



撮影：真鍋元

【金子】2年目には年間40勝してるのはすごいと思う。
2023年6月に101勝目を挙げて減量を返上してる。

【古岡】減量が切れたあたりでは葛藤もありました。
勝てる開催もあれば、やっぱ勝てない開催があって、1開催で6勝したり、翌月開催は1勝もできなかったり。

【金子】そんな時期をどう乗り越えたの？

【古岡】先生たちに乗せてくれるようお願いして回ったこともありました。それに、とにかく木馬で練習しました。追ってるときに重心が前にならないように練習して。まだ騎乗フォームを固定してるわけじゃないので、折り合い重視の時には前目に乗ったり、多少ハイペースでも息作るとか、ちょっと色々考えながら乗ってます。

【金子】最近馬上でよく動く騎手も多いけど、古岡くんは落ち着いて乗ってるよね。
他の騎手の乗り方を研究してるのかな。

【古岡】はい。南関東、中央、海外、全部見ってます。
南関東に来たときの吉原寛人騎手の騎乗をよく見てるんですが、すごいです。

【金子】あれは難しいよ。吉原騎手だからできるって感じ。アブミがあれば短いのに騎乗姿勢が追い出しても低いまま。足の長さや体形や感覚的にものによって騎手の姿勢は違うけど、吉原騎手のは身体の柔らかさであの騎乗ができるんだと思う。

【古岡】はい。ストレッチもしっかりやります！

【金子】岩本洋厩舎にはオープン馬もいて、騎乗する機会もあったよね。

【古岡】厩舎実習の頃からヒカリオーンにはたまに乗せてもらってました。たぶん東京ダービーを勝つピークの背中を味合わせてもらいました。ゴールドホイヤアの調教もつけた時には暴れてやばい、落ちるかもってちょっと震えましたもんね。今はだいぶ大人になりました。

【金子】岩本先生は騎手だったことがあるからレースのポジションとかの指示はないの？

【古岡】最初は外回りすぎとか、なんか色々言われてましたけど少しずつ気を付けてるんで。レース終わってからは。どんな感じだったというのは聞かれますけど、乗り方に対しては特に。

【金子】勝負服の「胴赤黒元禄、そで黒」は誰が考えたの？

【古岡】先生の騎手時代の勝負服の色違いです。好きな色を選びました。

【金子】今年で5年目になるけど意気のいい同世代の後輩も出てきたね。

【古岡】同期の(池谷)タクトはもちろんですけど、最近(野畑)リョウト、(新原)シュウマの騎乗はチェックしてます(笑)
なにか先輩方とは違うものを持っている気がします。リョウトは気持ちの強さがレースにも出ていて進路を譲らないとかは結構勉強させてもらってます。シュウマはバランスが良くて落ち着いて乗っているイメージですね。

【金子】そうそう、古岡くんは川崎ジョッキーズカップでも活躍していたね。たしか初勝利がジョッキーズカップだったじゃない。

【古岡】あの時ははめちやくちゃ引っかかって、それでも直線に入ると手応えが違ってました。憧れの櫻井さんからほめられた時はうれしかったです。
川崎ジョッキーズカップの年間優勝を3回させてもらいました！
賞金はちゃんと親にプレゼントしました。と書いてください(笑)

【金子】展開がいつもと違う展開になりやすいのがジョッキーズカップだもんね。

川崎のお祭り男だね！

さすが小倉で祇園太鼓を叩いていただけのことはある。

【古岡】子供の頃から家族で祇園太鼓をやっていました。高校2年生までかな。衣装を着て、大きな山車の前にある太鼓を歩きながら叩きます。
盛り上がるので血が騒ぎます(笑)



【金子】さすが九州男児！

小倉のいいところって？ 美味しいものがたくさんありそうだけど。

【古岡】うーん。誠士さんと岡村さんが僕の本当住んでたあたりにに来たらしいんですけど、お前のところは何もないと言われてしまいました(笑)。
お土産ではお菓子の通りもんが有名ですけど、ぬか炊きっていう魚を糠でつけたのがあってそれがおすすめです。明太子は博多のイメージありますが、北九州の明太子も美味しいんですよ。負けてないと思います。

【金子】休みの日はどう過ごしているの？

【古岡】中越会(中越騎手を中心とする若手の集まり)で食事に行ったり、ひとりでのんびり温泉に行きます。スーパー銭湯でリラックスするのが最高ですね。宮前平の湯けむりの庄とか、志楽の湯とかおすすめです。あと大田区にある草津湯。ここは普通の銭湯なんですけど3種類くらい湯船があってサウナもあってコスパが良いです。

【金子】自分の心身をリフレッシュさせることも大事！
12月には落馬が続いたけど大丈夫？

【古岡】突進もしていた馬なんで気をつけてはいたんですが、落ちたら足首が曲がった状態に体重がかかってしまって。ケガは年に1回くらいあるんですよ。2年目ではヤングジョッキーの大井で落馬して耳から血が出たこともありました。

【金子】3人も落ちたレースだね。落ちたあとは怖さを引きずらない？

【古岡】次に乗るときはもう忘れてるっすね。というか忘れるようにしてるんです。

ケガをすると騎乗できない間隔ができ

るから騎乗馬も他の騎手に乗られてしまうし、できるだけケガはしたくないですね。

【金子】重賞にもっと乗りたいね。

【古岡】重賞は雰囲気がまったく違いますからね。

【金子】最後にこれからの目標を聞かせてください。

【古岡】1年に1回ケガをしているので、なるべくなくしたいのと、毎年30勝くらいなので倍は勝てるようにしたいですね。そんなに大きな夢は描かないタイプなので、目の前のひとをひとつひとつ大事にしていきたい。あとヤングジョッキーのときに落ちてケガしちゃってファイナルにいけず中山で乗れなかったのが、中央の芝なんかも乗ってみたいってのもあります。

【金子】すっかり凜々しい勝

負師の顔になってきたね。重賞を勝てるよう祈ってます。今日は忙しいところをありがとうございました。



★金子正彦プロフィール

1962年11月12日神奈川県出身。1979年11月19日の騎手デビューから16,482戦1,227勝を挙げ、2017年に引退。重賞勝ちは「東京ダービー（サイレントスタメン）」、「浦和記念（モエレトレジャー）」、「桜花賞（ミライ）」、「ハイセイコー記念（ソルテ）」など11勝。現在は競馬専門誌等でコラムを執筆している。



撮影：真鍋元



特別レース優勝馬 (12月開催まで)

関係者の皆さま おめでとうございます！（*敬称略）

出走日	レース	レース名	馬名	馬主	調教師
2024.7.1	7	キャビア賞	パカラボーイ	岩倉 俊之	山崎 裕也
2024.7.1	8	さくらんぼ特別	キットサクラサク	黒岩 初美	田邊 陽一
2024.7.1	11	七夜月特別	ファルコンソード	栗山 正	高月 賢一
2024.7.1	12	赤翡翠特別	トミサンエンジェル	富田 公一	鈴木 義久
2024.7.2	3	珠鷄特別	トーケンタカハール	小橋 亮太	久保 秀男
2024.7.3	10	七夕賞	イサチルプリンス	小坂 功	林 隆之
2024.7.4	6	フォーカード賞	リグレイアー	上田 秀二	山田 質
2024.7.4	8	ブラックジャック賞	コスモスミッチー	茂木 国久	田邊 陽一
2024.7.4	12	バカラ賞	ライヴアメデオ	澤田 孝之	高月 賢一
2024.7.5	8	コリアンダー賞	ツワモノ	川上 和彦	田島 寿一
2024.7.5	11	江戸切子特別	カルナック	(有) 社台レースホース	山崎 尋美
2024.7.5	12	ネメシス賞	エレノーラ	吉岡 廣樹	平田 正一
2024.7.23	4	仏法僧特別	マイケルマキシマス	大志総合企画 (株)	内田 勝義
2024.7.23	8	満漢全席賞	フリフリ	(株) ニッシンホールディングス	佐藤 博紀
2024.7.23	10	アルタイル賞	シャンパンファイト	竹下 浩一	甲田 悟史
2024.7.23	11	風鈴特別	ナガタエース	紙透 一雄	岩本 洋
2024.7.23	12	フルコース賞	ヴェロス	星野 隆男	内田 勝義
2024.7.24	3	オオムラサキ特別	バックビート	薪浦 亨	山崎 尋美
2024.7.25	3	ペパーミント賞	ラピッドフロウ	門別 敏朗	今井 輝和
2024.7.25	4	バジル賞	ハーモニーシャイン	日下部 勝徳	平田 正一
2024.7.25	10	クロート賞	サングラデーション	(有) 社台レースホース	山崎 裕也
2024.7.26	2	翡翠特別	コハナ	吉田 勝利	佐々木 仁

出走日	レース	レース名	馬名	馬主	調教師
2024.7.26	8	ラケシス賞	クイーンラブソング	米田 剛文	今井 輝和
2024.7.26	12	キリマンジェロ賞	ジャスタースパーク	安喰 武雄	鈴木 義久
2024.8.7	3	オオクワガタ特別	レッドサラマンダー	石瀬 浩三	久保 秀男
2024.8.7	10	カノープス賞	エレノーラ	吉岡 廣樹	平田 正一
2024.8.8	5	日本刀賞	ブラックロータス	(株) レッドマジック	高月 賢一
2024.8.9	7	オレガノ賞	ウルトラヨウコ	吉橋 英隆	佐々木 仁
2024.8.9	9	全国削ろう会秦野大会開催記念	アポロリリー	楊 明翰	佐々木 仁
2024.9.2	7	ゴールドコースト賞	ゴールドカガヤ	日本スタンダード (株)	岩本 洋
2024.9.2	9	ルドベキア特別	エメリーナ	勝山 賢	林 隆之
2024.9.2	11	馬産地日高特別	アーバンデザイン	(有) 社台レースホース	甲田 悟史
2024.9.2	12	マイアミ賞	コパノモンタナ	前田 良平	古澤 悟
2024.9.5	3	梟特別	コルテデフィート	織田 洋介	甲田 悟史
2024.9.5	4	シャイニングトレジャー賞	モンゲーキララ	須山 悟至	鈴木 義久
2024.9.5	5	チャービル賞	オーサムワールド	(株) 大野商事	村田 順一
2024.9.5	6	サフラン賞	ガリンシャ	北原 大史	八木 仁
2024.9.5	9	日和風特別	ブラックロータス	(株) レッドマジック	高月 賢一
2024.9.5	12	ステンノー賞	キャップ	長島 利治	林 隆之
2024.9.6	6	ペルセポネ賞	ジーソウルブラザー	勝山 陽介	佐々木 仁
2024.9.6	7	軍配賞	コールブランド	(有) キャロットファーム	内田 勝義
2024.9.6	8	神奈川県公式キャラクター就任 13周年記念	カナールショウヘイ	小松 芳子	佐々木 仁
2024.9.6	9	キンタロウ Instagramデビュー記念	マイケルマキシマス	大志総合企画 (株)	内田 勝義
2024.9.6	11	かながわキンタロウ杯	デアシュトゥルム	ウエスト・フォレスト・ステイブル (株)	鈴木 義久
2024.10.8	2	切通賞	ラヴィンローゼス	北原 大史	八木 正喜
2024.10.8	4	Y J S トライアルラウンド川崎 第1戦	テルスター	稲川 一	内田 勝義
2024.10.8	5	天王山賞	クリスタルスワン	岡田 勇	山崎 尋美
2024.10.8	6	Y J S トライアルラウンド川崎 第2戦	ケイツーバルボア	楠本 勝美	加藤 誠一
2024.10.8	8	小町特別	モンゲーキララ	須山 悟至	鈴木 義久
2024.10.9	6	由比ヶ浜賞	ビタリス	石井 輝昭	佐藤 博紀
2024.10.9	10	材木座特別	マイケルマキシマス	大志総合企画 (株)	内田 勝義
2024.10.10	4	影武者賞	ピンクタオルチャン	米津 佳昭	山田 質
2024.10.10	7	旗印賞	ゴールドオリス	岡田 初江	岩本 洋
2024.10.10	8	かわさきジャズ10thアニバーサリー記念	ガストン	吉田 和美	佐々木 仁
2024.10.10	9	音楽のまち・かわさき20周年記念	コールブランド	(有) キャロットファーム	内田 勝義
2024.10.10	10	かわさきジャズ2024開催記念	サンオルソーライズ	星野 洋治	内田 勝義
2024.10.10	11	柿生スプリント	サンダーゼウス	谷岡 真喜	高月 賢一
2024.10.10	12	ちくさんフードフェア2024記念杯	スカイアクロス	谷口 悦一	山崎 裕也
2024.10.11	5	山葵賞	バジガクカルミア	(株) 馬事学院	安池 成実
2024.10.11	10	レグルス賞	ダイナミックリュウ	小松 芳子	古澤 悟
2024.10.11	11	おいしくお茶を飲みま賞	ブラックロータス	(株) レッドマジック	高月 賢一
2024.11.11	11	全国都市緑化かわさきフェア開催記念	サンオルソーライズ	星野 洋治	内田 勝義
2024.11.11	12	アッサム賞	フィラメント	川原 崇弘	平田 正一
2024.11.12	5	エウプロシュネー賞	ケイツーバルボア	楠本 勝美	加藤 誠一
2024.11.12	9	初霜特別	インナースティール	吉田 晴哉	内田 勝義
2024.11.12	10	時雨空特別	キットサクラサク	黒岩 初美	田邊 陽一
2024.11.13	6	シャイニングジュニア賞	セレニアサミット	(有) 武田興業	田島 寿一
2024.11.14	10	「ご縁の国しまね」特別	マイケルマキシマス	大志総合企画 (株)	内田 勝義
2024.11.15	5	百舌鳥特別	レグノ	(株) ターフライズ	佐藤 博紀
2024.11.15	7	ナツメグ賞	ニジトタルト	藤井 謙	林 隆之
2024.11.15	9	タレイア賞	ジーソウルブラザー	勝山 陽介	佐々木 仁
2024.11.15	10	疾風怒濤賞	パレスレガシー	西村 豊	佐藤 博紀
2024.12.9	6	ベルリン賞	レグノ	(株) ターフライズ	佐藤 博紀
2024.12.9	7	カンヌ賞	ボナール	薪浦 亨	山崎 尋美
2024.12.9	10	雪模様特別	コスモスミッチー	茂木 国久	田邊 陽一
2024.12.9	11	風花特別	エアセイラン	山本 将司	加藤 誠一
2024.12.10	5	雉鳩特別	マオノボルケーノ	湯浅 健司	平田 正一
2024.12.10	7	アストリア賞	スオードカット	大野 富生	鈴木 義久
2024.12.11	8	S P A T 4 ならポイント10倍!賞	コハナ	吉田 勝利	佐々木 仁
2024.12.12	8	ブルーマウンテン賞	アキノスマート	増田 陽一	山崎 尋美
2024.12.12	9	最強UMA決定戦	ボーイハンター	吉田 千津	山崎 尋美
2024.12.12	11	シャイニングドリーム賞	レッドサラマンダー	石瀬 浩三	久保 秀男
2024.12.12	12	マンデリン賞	タイセイアーメット	田中 成奉	内田 勝義
2024.12.13	6	カルダモン賞	クラム	北原 大史	八木 正喜
2024.12.13	10	湯河原梅林「梅の宴」特別	サラサグッドワーク	横井 良明	佐々木 仁

新会員紹介

(* 敬称略)

8月 栗原 清子 埼玉県
 林 雄一 東京都
 フィリップファーム(株) 北海道
 ウエスト・フォレスト・ステイブル(株) 高知県
 犬飼 優 東京都
 山田 裕二 北海道
 松尾 篤 北海道
 栗山 英樹 茨城県
 柳鶴 康弘 北海道
 山本 国広 大阪府
 (株)京都ホースレーシング 滋賀県
 梶本 清 東京都
 蔀 英二 茨城県
 河野 洋平(共有) 福岡県



11月 佐伯 由加理 大阪府
 永嶋 啓一 埼玉県
 富谷 昌弘 茨城県
 高山 義朋 宮城県
 猪熊 広次 東京都
 神山 和之 埼玉県
 (株)ネクストレンド 東京都
 前田 幸大 大阪府
 (有)総武開発 東京都
 秋葉 友勝 山形県
 石川 秀守 北海道
 丹羽 裕正 愛知県
 岡田 和恵 神奈川県

秋山直之きゅう舎・茂木浩幸きゅう舎が開業しました



茂木浩幸調教師(左)と秋山直之調教師(右) 撮影:真鍋元

秋山直之きゅう舎は令和6年10月、
 茂木浩幸きゅう舎は令和6年11月に
 それぞれ開業しました。
 フレッシュなお二人の活躍が楽しみです!

秋山直之調教師 生年月日 1982年1月5日
 茂木浩幸調教師 生年月日 1980年7月1日

令和6年度「馬頭観世音菩薩大祭」 並びに「関係物故馬慰霊祭」

令和6年10月4日(金)に、「馬頭観世音菩薩大祭」並びに「関係物故愛馬慰霊祭」を執り行いましたので、ご報告致します。

10月にしては蒸し暑い曇天の中でしたが、関係団体の代表の方をはじめ、調教師、騎手の皆さんにもご参列いただきました。

現役愛馬達の無事故や競馬事業の成功を祈念するとともに、併せてこの1年の間に物故した愛馬達のご冥福をお祈りし、供養を行いました。

お忙しい中ご参列いただきました方々に、厚くお礼申し上げます。
 (献杯並びに法要後の直会は、今年度も中止とさせていただきます。)



社会福祉事業の実施について

神奈川県馬主協会の重要事業として、児童養護施設へクリスマスプレゼントをお届けしました。

【新日本学園】【川崎愛児園】【ル・プリばらいと・えき】の3施設へ商品券をお送りしました。

施設の皆さんから 暖かいお礼のお手紙を頂戴いたしました。





獣医さんのお話

明けましておめでとうございます。

初めまして。川崎競馬場小向トレーニングセンター獣医師の浅倉です。私は馬の獣医師として3年目で修業の身ですが、この会報を通じて多くの馬主様にトレセン内での獣医師の仕事や治療に関する最近の話題などをお届けできればと思います。どうぞよろしく願いいたします。

さて、11月に東京の両国にて毎年行われるウマ科学会に参加しました。学術的な内容が中心で獣医師を含めた馬“界限”の関係者は約300人ほど集まりかなり大規模です。

今年のテーマは「骨嚢胞」いわゆるシストです。シストとは骨の発育不良に伴い発生する嚢胞を指し、発生時期も1歳春から秋まで様々で、調教が始まるまで殆ど跛行しないため、セリのレポジトリー（上場馬の医療情報）用のX線検査で初めて発見されることもあります。この嚢胞は大腿骨が後発部位ですが種子骨や蹄骨に発生することも稀にあります。シストは手術をした方がいいか？シストがあると走らないのか？ズバリ、シストの場所、大きさ、発症時期により異なります。アメリカの論文では大腿骨内側顆に発生したシストでは競争成績や賞金に影響は及ばないとされるが、2歳においてはデビューの遅さに伴い収入が少なくなると報告されています。

シストの治療法は抗炎症剤を主体とする内科治療、外科治療では搔爬、スクリュー（ボルト）の固定が挙げられます。X線検査で明らかにシストを認めるものは外科が第一選択ですが、外

科的アプローチが困難な部位や小さなシスト、球節部のシストは運動制限ならびに内科治療を主体に行ったほうが良いと今回議論されていました。シストの馬の購入は控えたくりますが最適な治療法を選択すれば無事にデビューできます。いずれにしても早期発見と早期治療、リハビリプログラムが重要です。詳細は日本ウマ科学会HP上で講演抄録が閲覧可能です。ご質問もあれば気軽にご連絡ください。

トレセン内の獣医師は在厩馬の防疫、健康管理が主な業務ですが、馬主様がセリ馬でご購入した時から競走馬人生は始まっていますし、引退後もサポートできる存在であるべきだと思います。

今後は馬界限のトレンドを含め、トレセン内の業務を獣医師目線でお届けして行きますので興味を持っていただきたいです。



川崎競馬場獣医師会

浅倉競走馬診療所 浅倉大輝

*今号より浅倉大輝（あさくらまさき）獣医のコラム掲載がスタートしました。

馬の病気や怪我など獣医に質問したいこと、解説して欲しいこと等がありましたら、馬主協会事務局（owners@kanagawa-bashukai.or.jp）へお寄せください。

令和6年度新馬戦優勝馬

関係者の皆さま おめでとうございます！ (12月開催まで*敬称略)

出走日	レース	馬名	父母	馬主	調教師	騎手
2024.7.4	3	ピンクタオルチャン	トビーズコーナー タオルチャン	米津 佳昭	山田 質	神尾 香澄
2024.7.4	4	ミヤギエンペラー	ダノンレジェンド グリーンテソーロ	鈴木 雅俊	高月 賢一	笹川 翼
2024.7.4	5	ピーエムナナ	オーヴァルエース タイムゴールド	松山 毅	酒井 忍	笹川 翼
2024.7.5	3	ササキンチャーマー	ミュゼスルタン ツルマルアイ	佐々木 均	村田 順一	町田 直希
2024.7.5	4	ベアバッキューン	モズアスコット ゴールドマッシュモ	熊木 浩	鈴木 義久	町田 直希
2024.7.26	4	アステローペ	レッドファルクス リコールクレール	三橋 慶太	山田 質	神尾 香澄
2024.7.26	6	ダガーリング	タワーオブロンドン プルメリアグレース	松谷 翔太	山崎 裕也	山崎 誠士
2024.8.9	4	アイノルピナス	ディーマジェスティ フィールドボニータ	會田 浩史	佐々木 仁	山崎 誠士
2024.8.9	5	アヌマティチェコ	ホッコータルマエ ペニーウエイト	谷脇 智恵子	加藤 誠一	矢野 貴之
2024.9.6	5	オリコウデレガンス	ミスターメロディ フェアリーロンド	(有) 森井ホームサービス	安池 成実	今野 忠成
2024.10.10	1	エムティワイザー	フリオーソ エムオールビー	(株) 門別牧場	山崎 裕也	山崎 誠士
2024.10.11	1	ラブソングサガシテ	マジェスティックウォリアー アスカクイン	(株) レッドマジック	高月 賢一	矢野 貴之
2024.10.11	2	ハナノウタゲ	レッドファルクス ブロークンソード	浅沼 廣幸	山崎 裕也	伊藤 裕人
2024.11.14	1	アーサ	ホッコータルマエ グローリアスゾーン	鈴木 基容	高月 賢一	森 泰斗
2024.11.14	2	ボールドポリシー	エスポワールシチー レッツサッチャー	吉田 照哉	内田 勝義	山崎 誠士
2024.11.15	1	ランラン	アジアエクスプレス ブロンドキュート	佐々木 啓治	平田 正一	町田 直希
2024.11.15	2	ワチュゴナドウ	カリフォルニアクローム トウカイシュテルン	(有) 二風谷ファーム	山田 質	藤江 渉
2024.12.13	1	カネトシフープ	カリフォルニアクローム ディーズプリモ	兼松 昌男	佐々木 仁	山林堂 信彦
2024.12.13	2	ソイラテ	モーニン シャイニングアリア	伊藤 享	佐々木 仁	矢野 貴之



2024年4月に神奈川県調教師会の会長に就任した高月賢一調教師。かつては副会長や小向消防団隊長を長年務めてきた経歴がある。

地元川崎では9年連続してリーディングトレーナーの座を獲得している。「選挙で選ばれたときには責任の重さを感じたが、川崎競馬もいろんな意味で変わらなければいけない時期。担う役割の重さを重々感じています」と高月調教師。



代々競馬と共に歩んできた高月家。ルーツは埼玉県にある。戦前の競馬で活躍し多くの弟子を育てた祖父・高月金五郎調教師。養子となった父の由次さんは騎手から調教師となり川崎で厩舎を構えた。

「将来は騎手になりたいと子供の頃から思っていたので中学を卒業すると受験。ところが1次試験を受け、運動神経にも自信があったのに不合格。その頃は体重だけでなく身長での制限もあったのかもしれない」と騎手の道を断念。というも体重条件をクリアしていたのは47キロあった体重を直前に4キロ減量。たとえ騎手に合格したとしても減量に苦しむことになっていただろう。受験時にはすでに身長が163センチあった。「そのときは何で落ちたろうと落ち込んでね。いつか馬の世界で見返してやろうと心に決めたんだ」と高校を卒業するとすぐに父の厩舎で厩務員になった。29歳で調教師補佐となり、35歳で調教師として開業して23年が過ぎた。断たれた夢をバネにして厩舎運営に邁進。14年前からは長男の優馬さんが厩舎を手伝い、今では右腕として尽力している。いずれ四代目となる存在は頼もしい。優馬さんはかつて川崎フロンターレユースに所属し

サッカー選手を目指し全日本の選手にも選ばれて海外遠征をしていたがケガにより断念。`夢、を馬づくりへと切り替えて父の背中を追いかける。

長目からピッチリ強めに攻める馬づくりがリーディングに結びついたのではないかと高月調教師自身が分析する。在厩馬の入れ替えに力を注ぎ、厩舎内には即戦力となる馬だけを置いていることから気合いが前面に出るようなトレーニングが調教メニューの中心だ。そして疲労のサインが見えたらすぐに休養にあげてリフレッシュさせる。休養先の一つには乗馬クラブがあり、そこで障害を飛ぶ練習をさせることによって腰が数段しっかりするし口向きも良くなるのだという。

「川崎の馬をもっと強くしたい。そのためには環境を変えるのもひとつの方法。多摩川の土手沿いにある調教馬場は水害に遭うこともあり、このままではいけないと10年後を目処に新たな土地にトレーニングセンターを移す計画がある。厩舎側の中心となって取りまとめていくのが自分の役目。馬場だけでなく、坂路の計画もあり、人手不足を補うために各厩舎にウォーキングマシンを用意することを考えている。川崎競馬の各団体と力を合わせて強い馬づくりを目標に掲げ、さらなる発展を目指していきたい」と奮闘している。広い土地、競馬開催への移動、厩務員の確保など新トレーニングセンター計画に課題は山積するが、高月会長の前向きな姿勢でひとつひとつ解決して実現を成すことだろう。

(文・中川 明美 写真・真鍋 元)



南関魂

なんかんだましい
高橋華代子の南関東競馬



～1998年を振り返る～

2025年もどうぞよろしくお祈りします！去年は皆さんにとってどんな一年だったのでしょうか。プライベートで印象的だったことは、川崎競馬場と同じ神奈川県にあるプロ野球の横浜 DeNA ベイスターズが、1998年以来26年ぶりに日本シリーズ優勝を決めたことです。地元球団なので厩舎関係者もファンが多く、そんな皆さんに「おめでとうございます！」とお伝えすると、幸せそうな顔をされていたのがとても印象的でした。

さて、1998年の川崎所属馬はどんなレースを勝っていたのでしょうか。そんなことを振り返るのも、趣味のひとつです（笑）。2024年に現存している重賞を調べてみました。（参考 南関東4競馬場公式ウェブサイト）

第1回・クラウンカップ ハードサインカラー（馬主・村田茂樹様、松島久義厩舎、佐々木竹見騎手）

第36回・しらさぎ賞 カネショウシュホー（馬主・清水政治様、照沼一二厩舎、桑島孝春騎手）

第8回・埼玉新聞栄冠賞 キタサンシーズン（馬主・(有)大野商事様、村田六郎厩舎、佐藤隆騎手）

第22回・東京2歳優駿牝馬 テーケーレディー（馬主・加藤富保様、福島幸三郎厩舎、森下博騎手）

第34回・報知グランプリカップ イーアシオン（馬主・大崎浩一様、内田勝義厩舎、森下博騎手）

第44回・桜花賞 ダiamondコア（馬主・(株)システムコア様、井上宥蔵厩舎、森下博騎手）

改めて歴史の重みを感じます。

今年も横浜 DeNA ベイスターズの健闘を祈りつつ、私が熱烈応援をしている東北楽天ゴールデンイーグルスとの日本シリーズ対決が実現するように願っています（笑顔）。

～ライトウォーリア、川崎所属馬初の海外遠征へ～

昨年は、川崎所属馬の歴史の扉が開かれました。川崎記念を制したライトウォーリア（馬主・(有)キャロット

ファーム様、内田勝義厩舎）が、9月8日に韓国のソウル競馬場で行われたコリアカップに吉原寛人騎手とのコンビで参戦。川崎所属馬としては初めて海外遠征に挑戦しました。スタートはゲートボーイの存在を気にして出遅れ、道中は5、6番手を追走。しかし、3コーナー付近で2番手に押し上げ、4コーナーでは4番手に下がるもしぶとく粘り込み4着でした。これまでは前に行き詰りを発揮してきた馬ですが、初めての環境で自分のスタイルではない中でも、立派に走り抜きました。



コリアカップのライトウォーリア

内田調教師に改めて振り返っていただくと「男の子でも繊細なところのある馬ですが、調教主任の高木さんと厩務員の瀬戸くんがうまくケアしてくれました。年齢とともにしっかりしてきて、精神的な成長を感じます。前は砂をかぶったら良くなかったですが、今は逃げにこだわらなくてもいいし、本当にえらい馬ですね」と労っていました。自身も初の海外遠征だったことは「レースをする場所が違ったというだけで、特別感はありませんでした。ただ、これまでは東京ダービーなどのクラシックを勝たせてもらったこともありがたかったのに、ライトウォーリアのお陰で川崎記念を勝って、海外遠征までできて、本当に幸せな調教師だと思います」とコメント。ライトウォーリアは今年8歳になりましたが、さらに進化を遂げているようです。川崎の大将として、今年の活躍を期待しています。



吉原騎手と内田調教師

～川崎生え抜きのベアバッキューン～

川崎生え抜き馬から非常に楽しみな馬が登場しました。無傷の4連勝で2つのタイトルを獲得したベアバッキューン（馬主・熊木浩様、鈴木義久厩舎）です。父がモズアスコット、母がゴールドマッシュモ、母の父がネオユニヴァースという血統の明け3歳牡馬。4戦ともに町田直希騎手が手綱を取り、後続に影も踏まさぬ逃走劇。7月の新

馬(900m)は後続に8馬身差、8月の準重賞(1400m)は7馬身差、9月の重賞・若武者賞(1500m)は9馬身差、10月の重賞・鎌倉記念(1600m)は2秒2差の大差勝ちを収めました。鈴木調教師は「テンよし、中よし、しまいよし。追ってからの反応も、町田は絶賛していました。追い切りも目一杯していないし、まだ本気で走っていないので未知数です」とコメント。



色合いが素敵な若武者賞の肩掛け姿

福島県出身の鈴木調教師は、山形県の上山競馬場から1993年に騎手デビューをしました。騎手時代の代表馬はセタノキングです。JRAデビューの馬で、1999年のさきたま杯を制覇。コンビを組んだのは2000年に上山へ移籍してからで、2001年のさくらんぼ記念などビッグレースを勝ちました。鈴木調教師は2003年に川崎へ移籍しましたが、2004年に騎手引退。それ以降は高月賢一調教師の下で、厩務員、調教師補佐を経て、2011年に念願の調教師となり、14年目で勲章を獲得しました。「感慨深いですね。調教師になって良かったです。オーナーさんには感謝していますし、うちに預けてくださっているオーナーさんたちも応援してくださっているのです、本当にありがたいです」。



若武者賞で重賞初制覇。町田騎手も笑顔で引き返してきました

当初は12月の全日本2歳優駿に向かう予定でしたが、左前膝の剥離骨折が判明し、放牧休養へ。4月8日のクラウンカップ(川崎)から始動予定とのこと。あくまでも馬と相談しながら決めていくそうですが、順調に回復しているようで良かったです。

～新人調教師さんたちが開業～

最後に、新人調教師さんたちのプロフィールをご紹介します。

秋山直之<あきやまなおゆき>調教師は1982年1月5日生まれの43歳。神奈川県横浜市出身です。父親が競馬好きで、競馬ゲームも流行っていたため、自然な流れでこの世界に興味を持つようになったそうです。学校を卒業後は、牧場、川崎、オーストラリア、境町トレセンで働き、2016年からは川崎の田邊陽一調教師の下で厩務員、調教師補佐を経て、今に至ります。「軌道に乗るまでは具体的な目標は立てず、まずは目の前のレースでしっかり結果を出せるように頑張ります」(秋山調教師)。10月8日に管理馬を初出走させ、21戦9勝2着4回3着5回着外1回(12月24日現在)という驚異的な成績を残しています。



秋山調教師

茂木浩幸<もぎひろゆき>調教師は1980年7月1日生まれの44歳。東京都足立区出身です。中学生の時、たまたまつけていたテレビでナリタブライアンの姿に魅了。栃木の乗馬クラブから、2005年に川崎競馬場の足立勝久厩舎で厩務員となり、重賞4勝馬ブルーラッドを担当。厩舎解散後は、山崎尋美調教師、林隆之調教師の下でキャリアを積みました。調教師&補佐試験をそれぞれ7回ずつチャレンジし、その試験勉強期間は14年間。「どうしても受かりたかったのが、今が楽しくてたまりません。あきらめずにチャレンジしていれば、いつかは叶うんですね」と笑顔。今後に向けては「競馬はメンタルのスポーツ。馬も人も働きやすい環境を作って、能力を発揮できるように頑張ります」と力を込めました。昨年12月9日に管理馬初出走。



茂木調教師

今年も川崎&南関東の人馬が無事に走って、活躍することを願っています!

(文・写真 高橋 華代子)

『税関係書類の送付について』

NEW!

毎年年末にお送りしている「税申告に関わる（競走馬等の確定申告用）書類」ですが、**令和7年度よりご希望の会員様のみにお送りするよう**に変更いたします。

引き続き送付を希望される会員様は、令和7年10月末日までに電話・ファックス・メール・WEBサイトの申込フォーム（令和7年度より設置予定）にてお申し込みください。

『会員用指定席について』

川崎競馬開催中の馬主協会の指定席（4階）は、1会員につき3枚までの発行となります。（共有会員さまは、1会員につき1枚です。）

*ご予約はお受けできません。

*当日、1号スタンド3階の馬主協会事務局にて先着順に受付いたします。（3階のカウンターではございませんのでご注意ください）

『協会WEBサイトのご案内』

馬主会ニュース、番組表、規定集等は協会ウェブサイトからもダウンロードできますので、ペーパーレス化をご希望の方は事務局までメールまたはお電話でお知らせください。

また、随時お知らせも掲載しておりますのでご覧ください。

WEBサイト：www.kanagawa-bashukai.or.jp

メール：owners@kanagawa-bashukai.or.jp

New Face

皆様、初めまして。自己紹介が遅くなりましたが、2024年の4月から神奈川県馬主協会の事務員として勤めております木村達彦（きむらたつひこ）と申します。出身地は栃木県です。

前職はシステムエンジニアとして勤務しておりました。その経験を活かしてこれまでPC作業において手動で入力していた作業などをプログラミングによってある程度、自動で入力させたいと考えております。これにより、作業能率のアップとヒューマンエラーの削減を実現させたいと思います。また、日頃の業務のやり方においても慣例化しているところがあるかと思っておりますので、改善すべき点があれば業務改善を実施し、前例に依存しない働き方を心がけてまいりたいと思います。

つぎに趣味の話となりますが、数年前から筋トレにハマっており、週に3回ジムに通って汗を流

しています。体づくりの基本は食事にありますので、低脂質で高たんぱく質の食べ物を摂取することが必要不可欠です。このため、毎日我慢して鶏胸肉を食べる生活を送っています。もし、鶏肉をヘルシーに美味しく摂取できる方法をご存知の方がいらっしゃいましたら、早急に教えてくださると幸いです。

最後に、当協会の事務員としてまだまだ不慣れな点もございますが、一刻も早く皆様のために貢献できるように精一杯頑張っておりますので、どうぞよろしく願いいたします！

神奈川県馬主協会 木村 達彦



新規入会審査について

馬主協会への入会審査は、4月、6月、10月、1月の年4回です。従いまして新規入会時期は5月、8月、11月、2月の年4回になりますので、入会をご希望の方をご紹介賜る際はご留意いただきますようお願い致します。

（*新馬奨励金の事前申し込みをご希望の場合は1月までに審査をお受けください）

一般社団法人 神奈川県馬主協会

電話 .044-246-5050 FAX.044-245-8090



事務局長	沖村 朋彦
次長（会報編集）	粕谷 知美
事務	木村 達彦
	加藤 佳子